

小樽商科大学プレクトラムアンサンブルOB・OG会 創部50周年記念行事収支ならびに一般会計報告

I. 50周年記念行事単体会計

* 記念行事の収入は協賛金と出演料であり他の収入はありません。

* 記念行事に関連しない収入・支出は本会計に含めておりません。

2018/9/18

	費目	金額(円)	摘要
収入の部	1. 協賛金	777,000	109名
	2. 出演料	660,000	47名(道内1.5万、道外1.0万)
	小計(A)	1,437,000	
支出の部	1. 印刷費	430,233	
	・記念誌	259,632	300部(須田製版) 振込料432円含む
	・プログラム	124,200	1500部(同上)
	・チラシ&チケット	31,875	チラシ5,000枚
	・CDダビング	14,526	CD-R代
	2. 演奏会場費	285,484	
	・教育文化会館使用料	285,484	著作権料5940円+振込料含む
	3. 謝礼費	170,648	
	・福井MC/賛助出演者ほか	170,648	賛助8名/秋永氏/DVD撮影者/影アナ および打楽器借用費含む
	4. 楽器関連費	44,040	
	・打楽器運搬	24,600	赤帽(7/15-16)
・ピアノ調律	19,440	エルム楽器(教文)	
5. 練習・会議費	105,990		
・練習会場&会議室	105,990	区民センター/豊水会館ほか	
6. 通信費	91,170		
・案内連絡文書等送付	52,024		
・記念誌およびCD送付	39,146	レターパックライト、スマートレター	
7. 補助支援費	303,604		
・総会懇親会補助	110,000	学生@3000円等	
・現役クラブ支援	100,324	送金手数料324円含む	
・演奏会昼食	77,280	690円×112名 教文ヴィスタ	
・現役生との打合せ補助	16,000	学生4名分 2016/6/17実施	
8. 広告費	6,730		
・緑丘会会報	6,730	掲載料6000円	
9. 雑費	210	ゴミ袋	
小計(B)	1,438,109		
収支差額 (A-B)		△ 1,109	
一般会計より 繰入(C)		1,109	

II. 一般会計

自:平成28年5月29日～至:平成30年10日7日

* 上記期間における記念行事に関連しない収支を記載しております。

	費目	金額(円)	摘要
期首残高		435,584	期首=2018年5月29日=引継時
収入の部	・年会費	4,000	2,000円×2回(同一人)
	・利息	3	北洋B/K
	小計(D)	4,003	
支出の部	・花束代	20,000	学生演奏会(@5,000円)
	・振込手数料	216	ゆうちょ→北洋 残高移管(7/6)
	小計(E)	20,216	
収支差額(D-E)		△ 16,213	
記念行事収支(C)		△ 1,109	
期末残高		418,262	期末=実行委員会解散日

小樽商大プレクトラムアンサンブル（以下 OPE）50 周年実行委員会
実行委員長 平松直典様

OPE 創部 50 周年記念事業の会計精査について（報告）

会計責任者、菅野隆氏より提出を受けた通帳 2 冊（北洋銀行、ゆうちょ銀行）及び領収書等の書類を精査いたしました。その結果、「記念行事収支並びに一般会計報告」のとおり正しく処理されていたことを、確認致しました。

2018 年 10 月 1 日

昭和 42 年度生（初代）三宅隆

精査を終えて（所感）

- ① 1 枚 1 枚の領収書等の裏側に平松実行委員長を始め各実行委員の 50 周年に対する熱い、そして私心のない行動が存したことを、痛く感じました。
実行委員各位に深く敬意を表します。
- ② 大成功の記念演奏会後の「総会・懇親会」には現役学生 24 名、ゲスト 5 名を含む 129 名の参加があり、大盛況のうちに終わったことはまだ記憶に新しいところです。
この「総会・懇親会」を準備、進行した各委員、その後の DVD 発送等に力を尽くしてくれた各委員にも深く敬意を表します。
- ③ 本「OPE50 周年事業」では OB・OG 各位の大いなる協力がありました。協賛金 109 名、演奏会出演者 47 名から払い込みがありました。中で私の目を引いた人がいました。直接の OB ではありませんが、戦後間もなくの緑丘で学生時代を過ごした田中英輔氏です。現在もう 90 歳前後のお年になるかと思えます。氏は、私が 20 年以上前に緑丘同窓誌に寄稿した文を見て、私に手紙を書いてよこしました。その後、氏が来札した折に、佐藤健一氏（初代）と二人でお会いしました。学生時代にマンドリンを弾いていたこと、アコーディオンを奏でた人とも一緒に活動していた等の往時を懐かしく語ってくれたことを思い出します。参考として、私に宛てた手紙を添付します。
- ④ 多くの OB・OG からの協力があった一面、まったくその協力が見受けられなかった「代」が、8 代あったのが、少し残念です。各代満遍なくこうした行事のときに参加あるいは協力ができる人がいるようになればと、願います。
- ⑤ 最後になりましたが、菅野氏は極めて丁寧な、そして正確な会計処理をしていて、本当に感服です。

以上